

# SDGs @ HANDAI 2023

高校生のための

SDGsの視点から大阪大学の先端の研究や学びに触れてみてください。

## 2 8/7(月) 10:00~ 豊中キャンパス 大阪大学会館 アセンブリーホール(定員80名)

### フューチャー・デザインワークショップ~持続可能な社会を考える~

フューチャー・デザインとは、将来世代に持続可能な社会を引き継いでいくための社会の仕組みや社会システムをデザインしようとする新しい学問です。このワークショップでは、未来の視点から、実在する市の施策をグループに分かれて大阪大学で考案したカードゲームを用いて一緒に考えます。文系・理系問わずどなたでも参加できる内容です。この機会にぜひフューチャー・デザインを体験してみてください。

- 《プログラム》
- 10:00~12:00 趣旨説明 / カードゲーム・ワークショップ1
  - 12:00~13:30 キャンパス見学・昼休憩
  - 13:30~16:00 講義 / カードゲーム・ワークショップ2  
発表  
クロージングセッション



阪大生もサポーターとして各グループに参加します。

《講師》 倉敷 哲生 大阪大学 大学院工学研究科ビジネスエンジニアリング専攻 教授  
若本 和仁 大阪大学 大学院工学研究科環境エネルギー工学専攻 准教授

## 1 8/1(火) 14:30~ 豊中キャンパス 大阪大学会館講堂 + オンライン

第1回は、2016年にノーベル賞を受賞した大隈良典博士とともにオートファジー研究をリードしてきた吉森保教授による特別講演です。SDGsに関する研究をしている学生によるトークもあります。

14:30~14:40 開会挨拶 西尾 章治郎 大阪大学 総長

### 14:40~16:10 オートファジーってなに? ~役に立つかどうかわからない研究は、 いかにしてノーベル賞をとったのか~

吉森 保 大阪大学 大学院生命機能研究科、医学系研究科 教授

生命科学者、医学博士。都立竹早高校卒業。大阪大学理学部生物学科卒業後、同大学院医学研究科修士課程修了、同博士課程中退、ドイツ留学等を経て、1996年に国立基礎生物学研究所の大隈良典氏(2016年ノーベル生理学・医学賞受賞)の研究室に助教として着任。共にオートファジー研究に黎明期から携わる。国立遺伝学研究所教授、大阪大学微生物病研究所教授を経て現在に至る。著書に『LIFE SCIENCE 長生きせざるをえない時代の生命科学講義』など。



16:20~16:50 阪大生とSDGs 差別と闘うラップ・ヒップホップ  
KIM BEOMJOON (金 範俊 / キム・ボムジュン) 大阪大学 文学研究科 博士後期課程3年



©終了後、学生による「豊中キャンパス案内」を行います(希望者のみ)。

## 3 8/18(金) 14:30~ 豊中キャンパス 大阪大学会館講堂 + オンライン

### 分野横断で「食」の未来を拓く

フードロスなど「食」にまつわる課題の解決につながる研究に取り組む理系・文系2名の研究者が最新の研究についてお話しします。最後に大阪大学の教育についてもご紹介します。

### 14:30~15:35 「食の総合知」大学へ ~イノベーションへの挑戦~

福崎 英一郎 大阪大学 大学院工学研究科生物工学専攻 主幹教授



### 15:45~16:50 食と境界を超える健康 ~感染症と気候変動~

住村 欣範 大阪大学 グローバルイニシアティブ機構 教授



17:00~17:25 大阪大学の教育プログラム~未来社会の創造に挑戦する人材の育成~  
田中 敏宏 大阪大学 教育担当理事・副学長

\*プログラムは変更する場合があります。最新情報および講義概要等の詳細はWEBサイトをご確認ください。

対象

会場 高校生、高校教員 \*1と3は保護者の同伴可  
オンライン 高校生、高校教員、一般

申し込み

会場・オンラインともWEBサイトからお申し込みください(先着順)。  
\*1回のみ参加可  
<https://chega.osaka-u.ac.jp/event/202305173798>



詳細・申し込み

参加費 無料

締め切り 1 3 : 実施日の前日  
2 : 8月3日(木)

■主催:大阪大学 スチューデント・ライフサイクルサポートセンター  
■共催:大阪大学 社会ソリューションイニシアティブ  
お問合せ  
大阪大学 スチューデント・ライフサイクルサポートセンター  
高大接続部  
✉ koudai@ml.office.osaka-u.ac.jp



大阪大学は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。